

夢洲機構第リーダー会議 議事録

【日時】10月12日（火）13:15-14:45

【場所】遠隔 ZOOM にて

（敬称略）

■議題①：10/1の理事会報告

各理事・監事から、概ね機構活動に理解と評価を頂いた。

また、各方面でも機構のネームバリューが高まっている。

・関西経済団体の活動の中でも、IRと万博は、別々の動きになっている中、唯一夢洲トータルで考えているのは、この夢洲機構のみである。

・東京でのオリパラ評価は、あくまでも国主導（民間主導でない）で、犠牲を払ったイメージがあり、万博では、民間が引っ張っていくものであるべき。

部会活動においては、衆知を集め、全方位でかかるのは良いが、どこかの時点でテーマを絞る「選別と集中」が必要であり、少し食べ散らかし感もある。

次フェーズに向かうにあたり、「集中と選択」・「出口戦略」の議論も必要となってきた。

■議題②：事務局が推進する新企画

機構として、部会活動とは別に、事務局が企画推進する活動として社会貢献事業にも取り組んでいく。

テーマとして「いのち輝く ART for Beyond SDGs～ 大阪・関西万博に向けて」をキックオフイベントとして11月後半開催予定している。高橋さん、吉村さんには既に尽力を頂いている。

※イベント内容の詳細は、井垣さんから送られた資料参照ください。

■部会活動③：WG活動、TEAMEXPO、WEBサイト等の報告・相談

1部会：リアルに戻していく方向に。前半30分で個別プレゼンや各自紹介を行っている。

現在ワーキング活動は2つで、特にスポーツワーキングが盛んに活動をしているが、次フェーズに向かうとなればお金の問題が引っかかってくる。

2部会：3つのワーキング活動を行っているが、どうも停滞気味に。他部会とも連携しながら、検討していく。「eスポーツ」を部会活動枠から全体の中での活動していくべきかも検討していく。

3部会：新モビリティ+エンターテイメントの新しい融合を検討している。

VR/AR/MRを深澤氏の協力を元に活動していく。またコモンランドとの連携を少し模索してみたい。

4部会：5つのワーキングを3つに編成をした。（参加人数が分散されたため）

メンバーの中には、積極的な方から、単に情報収集と参加目的も様々で、活動を推進して行く面での難しさも出てきた。

5部会：開催日を定例化（第3木曜日 10:30-12:00）にして3か月目に。

2つのワーキングを決めた。1）花園 EXPO（東大阪市）への参画検討チーム

2）仮称 海の万博（岸和田市）への企画検討チームに編成をした。（程5対5の参加割合に）

当部会にも、新しいメンバー参加を頂いている。但し、中途参加はそれなりにプレッシャーもあり、新メンバーには、丁寧な部会活動の説明は必要と考える。

■議題④：TeamEXPO 促進案検討

メルマガの発信を試行してみることに。

：「Road to 2025 NEWS（10月号）」的に、ツキイチ発信していくことを検討

メンバー層も3つの層に分かれる。（同友会もそう：積極的・中間層・無関心）

：ヒューマンコミュニケーション（＝政治家のように、一票を獲得すべく溝板営業的・アナログ的にコミュニケーションを取っていくことも必要）も併せ検討していくべき。

■議題⑤：年内に開催する幹事会&会員交流会

- ・11/24（水） 14：00 ～ 14：30 オンライン幹事会
14：30 ～ 16：30 オンライン会員交流会

尚、次回のリーダー会議は、12月9日（木）13:15～

■最後に

- ・自治体フォーラムでの自治体（東大阪市・岸和田市除く）へ御礼&今後に向けて意見交換訪問の同席者を募ります。
- ・MGMへのご意見・ご質問がある方は是非、メール下さい。 ・

以上